



士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24 RI第 2500 地区

Vol. 09 No. 2865

2024-2025年度国際ロータリーのテーマ

2024-2025年度RI会長 ステファニーA.アーチック



2024-2025年度RI第2500地区スローガン

2024-2025年度RI第2500地区ガバナー小谷典之

ロータリーに参画しましょう!

誰かのために、あなたのために、自分のために

RIホームページ

<https://www.rotary.org/ja>

2500地区ホームページ

<http://rid2500.jp>

2024-2025年度士別ロータリーのスローガン

感謝と奉仕の心を持って

～私たちの喜びが地域社会の喜びとなりますように～



■会長/谷 温恵

■副会長/但木 行久

■幹事/近井 孝義

■例会場/士別グランドホテル

■例会日/毎週月曜日 12:10~13:00

■事務所/士別グランドホテル TEL0165-23-1234

士別RCホームページ <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>

第2952回例会 2024年 9月30日(月)

今日のプログラム

・夜間例会

前回(9月9日)の記録

・普通例会・結婚祝い

司 会 谷村一文 会場監督

斉 唱 我らの生業

本日の出席 会員 45人中 出席者 28人 出席率 66.67%(修正後)

本日の欠席 井口裕史、大江智宣、大橋直幸、片庭隆暁、加藤博、川東久聖、近藤峯世、穴戸淳、鈴木春樹、田中道也、寺山佳之、深尾幸夫、山本政史、近井孝義、奈良康弘、北村浩史、中山義隆

メイクアップ

ゲスト 寺口直幸様(士別市社会福祉協議会 士別地域成年後見センター)

ニコニコBOX 但木行久(末広会古川会長米寿祝ゴルフコンペ終了お礼)

佐藤元保(中士別神社、上士別神社祭典終了お礼)

谷温恵(ポヌール祭参加お礼)

累計 124,000円

例会予定

■10月例会日[経済と地域社会の発展月間・米山月間]

● 10月 7日(月) 普通例会・理事会

● 10月14日(月) 休会(法定休日:スポーツの日)

● 10月21日(月) 普通例会

● 10月28日(月) 夜間例会

■11月例会日[ロータリー財団月間]

● 11月 4日(月) 休会(法定休日:文化の日)

● 11月11日(月) 普通例会・理事会

● 11月18日(月) 普通例会

● 11月25日(月) 夜間例会

■会務報告・・・・・・・・・・・・・・・・谷温恵 会長

早いもので、9月も半ばを迎えようとしています。今月は国民の休日であります「敬老の日」や「秋分の日」があることから、3連休が2週に渡り続きます。また、30日までしかないことから、仕事に関しては、あっという間に過ぎ去らないように気を付けているところがあります。7日(土)子どもたちと『ボヌール士別祭り』に参加し、日頃の保育の一環であります歌や体操を施設の皆様に披露し、手形のプレゼントをおじいちゃんおばあちゃんに手渡ししてきました。おじいちゃんおばあちゃんはもちろんのこと、そのご家族も大変喜んで下さったことが印象的であり、このような地域奉仕活動は子どもたちや保護者、職員の喜びにもなりました。いつまでもお元気でいてもらいたいです。

9月8日は『国際識字デー』でありました。ユネスコのHPを開いてみると、「世界各国では1967年よりこの日を記念し、政策立案者、実践者及び一般の人々により識字率の高い、公正、平和で持続可能な社会をつくるために識字の重要性を喚起していますとのこと。識字はすべての人の基本的人権。より幅広い知識、技能、価値、態度や行動を身につけるための基盤であり、平等と非差別、法の支配、連帯、正義、多様性及び寛容の尊重に基づく永続的な平和の文化を育み、自分自身や他の人々及び地球との調和的な関係を築きます。」とあります。学びは、幼児期だけに限りませんが、私の専門が幼児教育なので、『基本的教育と識字率向上月間』にちなんで、少しお話致します。

園には満3歳児～6歳になる子どもたちをお預かりしていますが、入園後はとにかく見たこと聞いたことを取り入れて、真似等をします。その後、相手に伝えたい、見てもらいたいという気持ちが芽生え、見聞きしたことを自分なりにアレンジをして表現しようとしています。小さいながらに一生懸命な姿は本当に立派であると感心致します。そんな吸収力たっぷりな子どもたちの字の読み書きについては、幼稚園に入ったのだから、字を書けるように・・・読めるように・・・、算数ができるように・・・ではありませんと保護者に伝えていきます。幼児期は「遊びと生活」を通して自然に文字に興味関心が持てるよう学ぶ場。文字を教え込むのではなく、身近なところから覚えていくということ。新学期の頃は、友だちや先生の名前を覚え、下駄箱や棚に書いてある文字を認識し、チューリップが咲いたら、喜んで見て触ってにおいをかぎ、絵を描いては色の名前を知り、何本咲いているかと数え、折り紙を折って手先の運動を育み、歌詞を覚えては元気うたい、音の数はいくつかと手を叩き、作ったチューリップに名前を書いてプレゼントし、コミュニケーションを図りながらお礼の言葉を交わす等、1つの題材をとっても、自ら興味関心を持って文字や数の獲得をしていけるような、環境作りや関わりが学びの土台作りが私たちの役割です。皆様にもご理解いただければ幸いです。簡単に識字についてまとめられないところではありますが、実体験を通して学ぶことを大事に日々励んでいます。幼児期の子どもたちもタブレット操作が自由にできる時代。視覚優位・聴覚優位という言葉もありますが、どうか、心も体も脳もバランスよく発達に見合う成長がありますことを願います。

■幹事報告・・・・・・・・・・・・・・・・山下卓巳 副幹事

1. 9月ロータリーレートは、145円です。
2. RI2500地区第4期RLI開催の案内が届いています。泉谷地区RLI委員に詳しく説明をお願いします。
3. 基本的教育と識字率向上月間リソースの案内と一部修正の案内が届いています。

4. みんなで守ろう交通ルール令和6年度秋の交通安全運動「人の波・旗の波大作戦の案内が来ています。【9月24日(火)11:00～30分程度 集合場所 道の駅 羊のまち侍・しべつ 駐車場(マークアップ対象)】

●RLI開催案内・・・・・・・・・・・・・・・・泉谷勇 地区RLI委員

ロータリーのリーダー育成プログラム、RLI研修会の案内が来ています。地区内の他クラブの状況やメンバーとの交流も深まります。Zoom主体でPart 1,2,3と3回あります。会長幹事筆頭に皆さん是非参加して下さい。

●ゲスト卓話・・・・・・・・・・・・・・・・寺口直幸 様

※下記の内容に沿って詳しく解りやすく説明頂きました※

◎士別地域成年後見センターの活動状況について

・平成31年4月に広域で開設

(士別市・和寒町・
劍淵町・幌加内町)

・業務内容

相談・手続き支援・市民後見人の養成・マッチング(受任の調整)

○市民後見人養成について

現在、13名が市民後見人養成研修を終了し、士別市社協に登録している。

内、6名の方が市民後見人として、1名が目白事業の生活支援員として、利用者宅訪問等して活動している。→R6.9月4日から養成研修を開催している。今後興味のある方には、参加いただき、「地域で支える後見人活動」につなげて行きたいと考えている。

○法人後見受任状況(R6.8月末)

士別市 : 11名(後見5・保佐5・補助1)

劍淵町 : 5名(後見2・保佐3)

和寒町 : 2名(後見1・保佐1)

幌加内町 : 0名

○日常生活自立支援事業契約状況(R6.8月末)

士別市 : 11名 劍淵町 : 3名

和寒町 : 1名 幌加内町 : 3名

○士別地域の特徴

全国的には、認知症高齢者等の占める割合が70%以上であるが、この地域では6対4の割合で、知的や精神障害の方が全国の割合からみて多い。要因は、地域の関り方(障害者施設職員等が地域で生活している人に、関わる中で権利侵害や金銭の管理が出来ない対象者と相談して、つなげている。

○最近の事例では・・・

①自己破産のケースが多い。

②ロマンス詐欺の被害に遭われる利用者がいて、関係機関と連携して対応したケース。

③相続に関わる問題では、相続人の関係性が悪く、財産をめぐる対応に苦慮したケース。 以上。



生田真至会員 藤吉敏博会員